

創造的ものづくりプロジェクト
創造性工学プロジェクト



東大ドローンプロジェクト



工学系研究科 航空宇宙工学専攻

土屋武司 教授・坂本義親 非常勤講師



空の産業革命「ドローン」

新・産業を率いるリーダーにとって必要な幅広い視野と現代を読み解く分析力、
既成概念に囚われないアイデア創造の方法を実践形式で身に着けよう。

ドローン×ビジネス

実業界から招いた講師陣による講義。
ビジネスアイデアを立案、プレゼン資料ま
とめ、コンテスト形式発表。実際にビジネス
の最前線で活躍されている有識者から評
価を受ける。

ドローン×教育

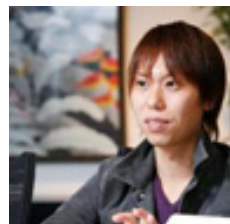
初等・中等教育における工学教育、プログラ
ミング教育に適した教材ドローン。
学校教育・指導内容の立案、出張授業を通し
て、工学教育を実施する。

Contact: 土屋 tsuchiya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

ドローンの基礎を学び、実践し、 未来の利活用を検討する！

無人航空機の基礎(関連法規・機体構造・プログラミング・ビジネスモデル)を学ぶ。

操縦体験



株式会社ORSO 代表取締役社長

坂本義親 講師

株式会社ORSO 代表取締役社長

do株式会社 取締役

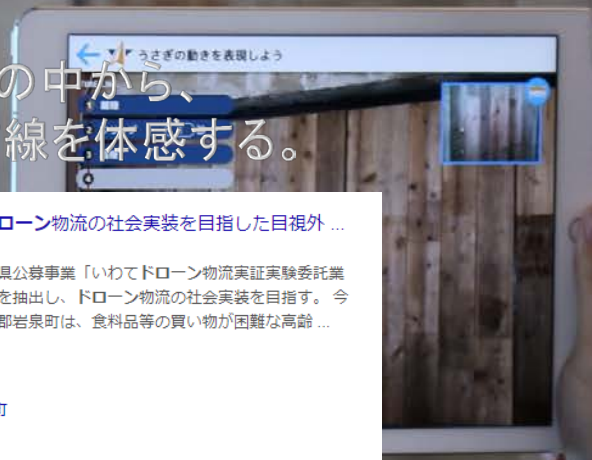
慶應義塾大学SFC研究所 ドローン社会共創コンソーシアム コアメンバー / 研究員

DRONE FUND アドバイザリーボード Drone Evangelist

立命館サステナビリティ学研究センター 実務家研究員

慶應義塾大学SFC研究所所員 (ドローン社会共創コンソーシアム)

東京大学で進む社会連携プロジェクトの企業の中から、
楽天(株) を訪問し、ドローンの研究開発の最前線を体感する。



岩手県・ゼンリン・楽天、ドローン物流の社会実装を目指した目視外 ...
IoT NEWS - 2020/02/27
岩手県、ゼンリン、楽天は、岩手県公営事業「いわてドローン物流実証実験委託業務」を通じて、岩手県の地域課題を抽出し、ドローン物流の社会実装を目指す。今回実証実験を行った岩手県下閉伊郡岩泉町は、食品等の買い物が困難な高齢 ...

ゼンリン・楽天、目視外補助者なしドローン輸送成功
LogisticsToday - 2020/02/27

「ドローン物流」実現に向け取り組み/岩手・岩泉町
ニュースエコー 岩手放送 - 2020/02/27

楽天、岩手県でドローン物流実験 ゼンリンなどと
ブログ - 日本経済新聞 - 2020/02/27

すべて表示

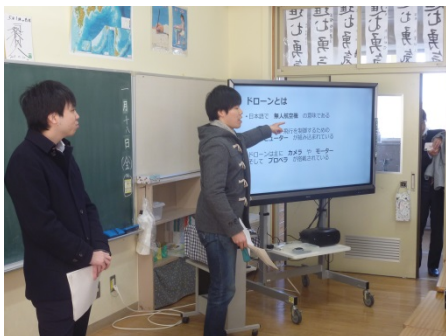
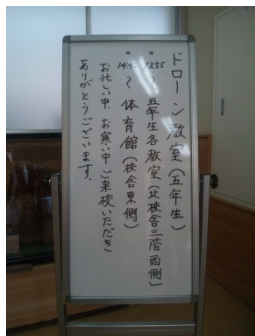
Googleニュースより

産業分野における利活用方法を立案し、プレゼン資料にまとめ発表する。
実際にビジネスの最前線で活躍されている有識者からフィードバックを受ける。

小中学校へのドローンを用いた出張工学授業

ドローン SDK を利用し、自動操縦プログラミングを体験。

小学生・中学生に、ドローンとは何か、またプログラミング基礎を教える。工学教育の実践。



南相馬市、東大と協定へ ドローン分野人材育成で連携

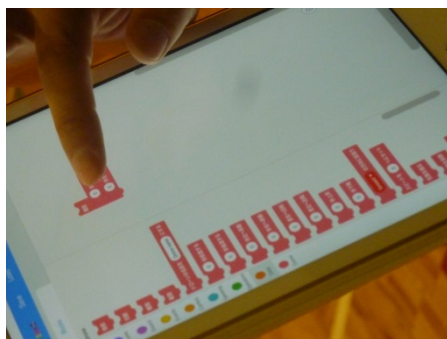
福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想実現に向け、南相馬市と東京大は二月五日、ロボット・ドローン(小型無人機)分野の人材育成に関する連携協定を結ぶ。東大が同分野で自治体と協定を結ぶのは初めて。小中学生にプログラミングなどを教え、主体的に課題を解決する力を育む。

協定では、教授や学生らがドローンを用いて(1)プログラミング技術(2)地域課題の解決策(3)操縦技術や安全性などの基礎知識(4)空撮と画像分析方法-を教える。市は昨年十月、会津大と同様の協定を締結し、ロボット分野に関わる主に高校生以上の人材育成などで連携している。東大との協定締結で、より幅広い世代の教育と人材発掘が可能となる。

二〇二〇年度以降、小学校などでプログラミング教育が必修化される。東大はこれに先駆け、テクノロジー分野の次世代人材育成に力を入れている。

協定締結を前に十八日、市内原町区の前町一小でドローンを使った授業を公開した。五年生約七十人が、東大工学系研究科航空宇宙工学専攻の土屋武司教授や学生から機体操作やプログラミングの基礎を学んだ。橘慶一郎復興副大臣と門馬和夫市長が視察した。

(2019/01/19 08:17 | カテゴリー: 主要)



東大の学生(右)からドローンの操作を学ぶ児童



詳細は 4月8日(水)5限に開かれるオンラインガイダンスにて説明します.

※シラバスUTAS参照

